

産業宣教：OMCと第1、2、3 RUTC 実現 (26) — ヤング産業人会礼拝 — 「237現場の訓練の主役」(使8：26—40)	聖日1部：病を背負ったキリスト (マタ8：14—17)	聖日2部：決して報いに漏れることはない (マタ10：40—42)	伝道学:伝道者の生活と第1、2、3 RUTC 実現 (26)「237訓練とRemnant」
1. ヤング産業人訓練 1) 最初の機会 2) 最後の機会 3) 永遠の機会 2. Remnant訓練 1) 使17:1 2) 使18:4 3) 使19:8 3. 多民族訓練 1) 使13:1—4 2) 使16:6—10 3) 使19:1—7	* 序論 ▲聖書は3つで理解できる。 ①未信者が読んでも分かること②救われた信徒だけが分かること③また救われた人もよく理解できない部分がある。ところで、信仰生活ができて、祈りの答えを受けようとするなら、救われた者が持っている奥義が何かを分かなければならない。 ▲この頃、人を殺すこと、自殺、精神病、うつ病、パニック障害、経済問題、病気の中で捕えられて苦しんでいる人も多い。イエス様が十字架ですべての病気を背負われた。それなら、私たちがどんな答えを受けて行かなければならないのか。 1.レムナントただキリストで刻印を変えてあげなさい。 ▲この頃、人の問題は全部幼い時に刻印されたことだ。はやく変えてあげなければならない。それが、みなさんがしなければならないことだ。これができなければ、結局は霊的問題に会うようになる。そのときごとに神様はレムナントを立てられた。他のことで、自分の思うようにには変わらないが、ただ福音、ただキリストでだけ変わる。それゆえ、神様がみなさんを呼ばれて、レムナント運動をしなさいと言われたのだ。レムナントに隠されている多くの霊的状态を変えてあげなさい。 ▲キリストで刻印されれば、ヨセフ、ダビデ、サムエルのように、幼いのにサミットになる。みなさんの子どもが受ける祝福だ。答えがいつ来るのか。この契約を握っていれば正確な時刻表にくる。 2.青年-神の国のみことばで根を下ろして新しく始めなさい。 ▲刻印とともに、これが霊的な問題になって青年たちに根になった。だから、サタンの奴隷になって、捕虜になって、完全に捕えられて、属国になるのだ。 ▲このとき、神様が方法をくださったのだ。神の国、十字架で解決して、40日間、神の国のことを語られた。レムナントの青年たちが行く所ごとに神の国が臨むようになることを望む。 3.大人たち、重職者、長老-ただ聖霊の満たして体質を変えなさい。 ▲大人たち、重職者は刻印されたことが根を下ろして体質になったのだ。それゆえ、霊的な問題がきて病気になってしまう。これを解決する方法は、使徒18.ただ聖霊に満たされれば力を受けるようになる。そうすれば、地の果てまで証人になる。今回、体験しなければならない。 * 結論 ▲キリストで刻印、神の国のみことばで根、ただ聖霊で体験しなさい。それでは、みな変わってしまい、土台になるのだ。今回、3つの覚悟をしなさい。 1)子どもたちに入った世の中のこと、誤ったこと、刻印されたことを変える。 2)すべての青年は、違った刻印、根になったことを変えて、契約を握って新しく始めなさい。 3)重職者、長老は、体質を変えてしまえば奇跡が起きる。 ▲そうするためには、すべてを逆に見る必要がある。すべての問題は、その中の答えと祝福を、困難はその中に道を、病気の苦難は力を見る機会だ。みなさんひとりが正しく答えを受ければ、みな生かすことができ、世界が生かされる。それゆえ、みなさんを呼ばれた。大きい答えの門が開くようになることを主の御名で祝福します。アーメン	* 序論 ▲決して報いに漏れることはない!みなさんが伝道のためにする少しのことも、報いに漏れません! ▲全世界は今、3つの問題に会っている。 1)貧困と病気 2)精神病、迷信 3)霊的なわざわいに会っている。 ▲このとき、私たちが福音を伝える教会で、みなさんが祈っているのだ。決して報いに漏れることはない!水一杯も報いに漏れることはない!私たちの課題は正確な福音をもって全世界に伝達しなければならないことだ。 1.イスラエルの最大危機 ▲福音を持ったイスラエルが最大の危機に会った。 1)今、ローマに属国になっている。少しすれば、エルサレム神殿は破壊される。イスラエル民族が全世界に散る危機にあった。 2)このとき、私たちは本当に正確な福音を持っていなければならない。このとき、神様が答えの門をあけられるのだ。 3)いまは、私たちは正確な福音を握って全世界を福音化しに行かなければならない。 2.最も必要なことを回復しなさい。 ▲それゆえ、最も必要なことを回復しなさいと言われる。マタイ10章で語られた。 1)マタイ10:1、病気をいやして、悪霊を追い出さない。 2)そして12人を選択したのだ。みなさんで充分だ。 3)神の国が臨んだと話しなさい。神の国臨んだことを伝えなさい。今日、今、みなさんの産業に神の国が臨むのが最も大きい力の働きだ。みなさんが行くすべての所に神の国! 4)手ぶらで行きなさい。わたしがあなたとともにいる。 5)ソドム、ゴモラのようなさばきが臨む。彼らに行って防ぎなさい。 6)迫害が起きる。恐れてはならない。 3.祝福を約束された。 1)預言者を助ければ預言者の報いを 2)伝道者を助ければ伝道者の報いを 3)義人を助ければ義人の報いを 4)弟子の名前で弟子を助ければ弟子の報いを約束された。 ▲決して報いに漏れることはない!教会のために献身する方は、決して報いに漏れることはない。 * 結論 ▲今から祈りなさい。 1)福音回復-ここにすててのことが与えられる。 2)まことの伝道回復 3)まことの宣教を回復すれば、神様は完全に日照りの時にも豊富に与えられる。 ▲神様が探す教会!サタンが一番恐れる教会!暗やみの権威が逃げる教会!すべての所に光を照らせる教会!みなさん!人がささげる祈りと献身で、どんな人、どんな国が生かされるか分からない。みなさんがまことの答えを受ける主役になることを主イエスの御名で祝福します。あなたは世界福音化の主役です!	1. 使1:3の理由 1) 確信 2) ミッション 3) 約束 2. 使17:1、使18:4、使19:8 1) 集中チーム 2) 経済チーム 3) 癒しチーム 3. Remnant訓練チーム 1) II テモ2:1—7 2) コロ4:7—8 3) ロマ16:25—27 区域メッセージ28課:私に向けた契約の旅程(マコ3:13—15) さて、イエスは山に登り、ご自身のお望みになる者たちを呼び寄せられたので、彼らはみもとに来了。そこでイエスは十二弟子を任命された。それは、彼らを身近に置き、また彼らを遣わして福音を宣べさせ、悪霊を追い出す権威を持たせるためであった。 序論 / 3時代の危険からどのように抜け出すのか 1. サタンのお遣い時代ー エジプト(奴隷)、バビロン(捕虜)、ローマ(属国) 2. 霊的病気時代ー 精神病、中毒、堕落、不治の病 3. 未信者の奴隷時代ー 3団体と暗やみ文化 本論 1. まず契約の流れの中にいなければならない 1) 契約の流れの中にある団体(タラッパン(伝道運動)、契約の流れの中にある教会、契約の流れの中にある現場の中にいるべきである 2) すべての迫害には神様の祝福された計画がある 3) 一人だけいても神様はすべてをくださった 4) そのため、神様の契約の流れに乗るべきである 2. 毎日、確実な契約の旅程を味わうべきである 1) キリスト (Covenant) — 私に福音がどれくらい伝えられたのか、正確に見なければならない キリストで完全に終える日、暗やみは崩れる 2) 地域全体 (Vision) — 地域全体を見渡して、神様の計画をにぎるべきである 3) 私の伝道 (Dream) — 毎日、私の伝道を確実!にして、神様の計画が私の計画になるべきである 4) 私の祈り (Image) — 神様のみことば成就と祈りの答えが私の力になって、私の道になるべきである 5) 私のこと、実践 (Practice) — 神様がくださった私のことを見つけて毎日味わうべきである 3. 契約の目標 (Nobody) だれもできないことを神様は私たちに委ねられる 1) 答え — だれも与えることができない答えを与える 2) 癒し — だれもできないことを癒すようになる 3) サミット — だれもできないサミットの座に行く 結論 / 無能者を呼んでサミットとして立てる神様 1. 霊的サミット (霊的力ー5力) 2. 技能サミット (業) 3. 文化サミット (王の前にー文化と流れ)

週間メッセージの流れ(2019.7.7-2019.7.13)

1)聖日1部(7月7日)→イエス様が教えられた祈り(初穂の祭り感謝聖日)(マタ6:32—33)

▲三つの祭りの奥義-過越祭(救い)、収穫祭(天国背景)、五旬節(荒野を行く今日-聖霊に満たされる力の働き→ 毎日+すべての所+すべての出会い+すべての事業/職業に五旬節)

- ①五旬節の契約を知ってまことの祈り開始(マタイ6:33)→ すべての状況の中で五旬節を味わうこと。
- ②まことの五旬節の契約の力を体験しなさい→ 使徒2:1-47
- ③五旬節の聖霊に満たされる働きを持続しなさい→ 使徒13:1-4.5,使徒16:6-10,使徒19:1-7,使徒19:21
- ④結論→ 24の内にいりなさい!たまされずに新しい力を受けなさい。証人としてたてられるだろう。

2)聖日2部(7月7日)→三つのことを準備しなければ、世界の教会は閉鎖します (マタ7:24—27)

▲砂の上にたてた教会は崩れるしかない。砂の上にたてた理由→ マタイ5:22-24,マタイ6:1-5,マタイ7:1-5.私たちはどんな教会を作るべきか

- ①福音回復(マタイ16:16-20),
- ②力回復(使徒2:1-47)
- ③光の経済を回復(する教会を作りなさい。(使徒2:43-45,使徒11:19-30,ローマ16:1-27)
- ④結論→ 一度だけの私の人生を何によって神楽にささげるのか

3)区域教材(7月7日)→ 27課伝道者の旅程6-未来いやしとサミットの旅程(創世記41:38)

▲神様がすでに私に最高の答えを与えられたので、未来いやしとサミットの旅程を訪ねて行きなさい。良いこと、良くないことが刻まれるとき、良い人と良くない人に会ったとき、そこで重要な作品が出てくる。

- ①すべての問題は私の短所私の長所私に起きる事件私の人生作品にしなさい。
- ②そうすれば、時代を変える私の事業職業に技能作品が出てくる→ 私のCVDIP
- ③福音と伝道する人生作品を残すようにしなさい→ 誰も教えてくれない生活+誰もできないこと+誰も行けない所に行くようになる。
- ④結論→ 世の中をいやして生かすサミットになりなさい。エペソ6:18聖霊の満たしと5つの力が与えられる。

4)朝食会堂会(7月7日)→ うつ病、病氣、傷(怒りのために起きる病氣)-考え心-脳-たましい、からだ深い祈り、深い黙想、深い体験)

▲深い祈り、深い黙想、深い体験→ 脳をいやして(神様のみことばと祈りが必要)

- ①聖書を見れば重職者に力を与えられて→ エジプト、アラム、アッシリヤ、バビロン、ローマ時代に重職者に与えられた祝福を見なさい。
- ②特に病気の者をいやさなければならぬみな→ 三位一体の神様が私とともに+私たちとともに+全てのものにとともに(ローマ8:26-28)
- ③私が実際にすべきことは何か→ 24時幸せ(祈り呼吸)25時(神様の力)永遠(伝道が見えて伝道の門が開く。)
- ④結論→ 神様はみなさんを証人として用いられるだろう。

5)テキコの集い(7月7日)→ 24時-ペテロ、パウロ

- ①ペテロの24時→ 使徒3:1-12,使徒4:12,ペテロ2:19,ヨハネ21:15-18,使徒1:1-8,使徒2:17-18
- ②パウロの24時→ ビリビ3:1-21,テサロニケ5:16-18(いつも、絶えず、すべてのことについて...)
- ③24時になれば3つが来る→ あらかじめミッションが見える(使徒1:1-8,使徒1:14,使徒2:1-4)+あらかじめ答えがくる(使徒2:9-11,使徒2:17-18,使徒2:46-47)+あらかじめ現場が見える(使徒3:1-12,使徒8:4-8,使徒11:19,使徒13:1-4,使徒16:6-10,使徒19:21)
- ④結論→ ペテロの25(使徒12:1-25)とパウロの25(ローマ16:25-27)→ WITH+Immanuel+Oneness

6)新しい家族および現場働き人修練会(7月9日)→ WITH+Immanuel+Oneness

▲1講-一人で味わえること-オリーブ山の合宿(WITH,使徒1:8)

- ①序論-新しい家族の特徴→ 個人の状態(刻印)+隠れた昔の習慣(根)+実際問題(体質)+霊的問題(生活)+事故/犯罪/病氣/精神病で現れる→ オリーブ山の契約でなければ絶対に解決にならない。(WITH)
- ②新しい刻印,根,体質いやし(三位一体の神様の奥義,使徒1:1,3,8)→ 福音のみことば(神様-使徒1:1)+3つの呪いの解決(キリ

スト-使徒1:3)+地獄の背景の解決(神の国/聖霊-行1:8)→ 証人!

③62の生活で刻印,根,体質になる答え→ 聖書理解(カルバリの丘ですべての問題解決/オリーブ山で神の国のミッション/マルコの屋上間で世界を生かせる力)+世の中理解(使徒1:1,3,8がない)+それで当然/必然/絶対に葛藤とわざわいがくろしかない+実際の答えを味わうこと(使徒1:1,3,8握って一心/全心/持続)+理解/配慮/余裕(ただ/唯一性/再創造)いやしと力(24/25/永遠)+答え(刻印/根/体質)

④新しい刻印,根,体質の証人→ WITH(神様がともにおられる私)+Immanuel(神様がともにおられる私のこと)+Oneness(神様がともにおられる私の現場)

⑤結論-絶対不可能(おとな)→ 絶対可能(レムナント)→ 絶対計画(新しい家族)→ 絶対力(訓練)→ 絶対目標(生き残る教会/教団)すべての問題はミッションに→ Missionsに変えなさい!

▲2講-ともに味わうこと(Immanuel)→ マルコの屋上の間のチーム合宿

①序論-マルコの屋上の間の祈り(福音を持った者の集い+私の状態はどんな状態なのか+状況を知って神様の御声を聞くように新しい家族に重要な働きをしなさい。)

②インマヌエルの中にある私(確認させてあげること)→ 使徒1:1,3,8,使徒1:14,使徒2:1-4

③インマヌエルの中にある私たち(見つけること)→ 使徒2:6-8(時刻表),使徒2:9-11,使徒2:17-18

④教会で受ける答え→ 契約(使徒1:1-8),力(使徒2:1-4),みことば(使徒2:14-21),復興(使徒2:41),流れ(使徒2:42)

⑤回復すること→ 光の経済+使徒2:43-45,使徒2:46-47

⑥結論→ 皆さんは0.1%の人々だ。(多民族を生かすMason戦争+いやしMason戦争+レムナントを生かすMason戦争)

▲3講-現場-Oneness(三位一体の神様+私+全てのこと)

①序論-神様と私と全てのことに神様の重要な計画が入っている。

②私の過去,今日,未来→ オールイン(All in,土台)→ 使徒1:1,3,8

③私のすべての現場→ オールアウト(All out)→ 隠れた問題,霊的問題,病氣,問題いやし

④私のすべての未来→ オールチェンジ(All change)→ 全てのこと(福音化)+すべての人(伝道化)+私の職業(世界福音化)

⑤結論→ 朝の時間オリーブ山の祈り-ミッション,マルコの屋上の間の祈り-力,伝道/宣教の旅程の祈り-光の経済→ 深い祈りの中に入りなさい。(そうすれば、流れが見える)

7)産業宣教(7月13日)→ OMCと第1,2,3RUTC実現(26)- (ヤング産業人会礼拝) 237現場の訓練の主役(使徒8:26-40)

▲237センター→ 3つの方向+7土台+30の訓練持続。ヤング産業人がわざわい地帯を生かす準備→ 崩れた世界/韓国教会+未自立教会90%+放置されたレムナント

①ヤング産業人自身が先に訓練(機会)→ 最初,最後,永遠の機会だ。

②戦略の中の戦略がレムナント訓練→ 使徒17:1,使徒18:4,使徒19:8

③多民族を訓練して生かすのが目標→ 使徒13:1-4,使徒16:6-10,使徒19:1-7/使徒19:21/使徒23:11/使徒27:24

④結論→ 1:1-1日三度コンタクト(連絡)+ヤング産業人宣教局構築→ 霊的な力(伝達証人)

8)伝道学(7月13日)→ 伝道者の生活と第1,2,3RUTC実現(26)- 237訓練とRT

▲レムナントに会ったとき、3つに集中させなさい→ 使徒1:3(過去に対する集中をなくしてあげなさい-神の国に対する確信/ミッション/与えられた約束を分かるようにさせてあげなさい→ 1,3,8)+使徒17:1/18:4/19:8(現在の集中-集中チーム/経済チーム/いやしチームが作られたとき、会堂に入って→ 1日3回1:1個人集中)+レムナント訓練チーム(未来集中-一人でIIテモテ2:1-7/伝達-コロサイ4:7-8/保ち,味わい,伝達-ローマ16:25-27)→ この人が一度の機会ということ(最初,最後,永遠の機会)→ 237!

9)核心訓練(7月7日)→ 第1,2,3RUTC実現(26)-特別タラッパン(使徒4:12)

▲特別タラッパンの理由→ 刻印(答え-サタン)の霊+根(実-サタン)の文化+体質(運命(未信者6つの生活)→ 絶対不可能

①絶対可能になること体験(マルコの屋上の間)→ 使徒1:1-8,使徒1:14,使徒2:1-47

②準備しなければならないこと→ 人生転換点を作りなさい(使徒13:1-12,使徒8:4-8,使徒16:6-10,使徒19:1-7)

③目を開いてあげなさい→ 誰もできないタラッパン(使徒13:5-12,使徒16:161-8,使徒19:8-20)

④結論→ あなたが受ける答えを待ちなさい(ガラテヤ2:20,集中-24/25/永遠,空前絶後の答え)

10)区域教材(7月14日)→ 28課伝道者の旅程7-私に向かった契約の旅程(マルコ3:13-15)